

我々23期は、まず新世紀に向けてのアンビシャスなテーマを持ちたいと思います。実行委員が打ち合わせの際に持ち寄るのみならず、ネットの力もフル活用して、名簿の整備、スローガン・キャッチフレーズの収集・洗練、イベント・アイデア・登場人物等の提案を広く募り、南校生の叢智を結集したプロジェクトにしたい。についてはまずその叩き台案を、「六華」にちなんで6つの観点から提示してみました。

《大テーマ》

NetでWorkする！「新世紀・六華NetWork」の樹立。
「ネットをつなぐ、世代と世界！」など、
(実行委員会提出の主旨に沿うスローガンを、ネットで募集する)

《各論テーマ》

1 「個人情報保護」のカベを破り、「同窓」の連繫をさらに深める。

具体的には、23期はもとより、同窓会名簿の再整備。
ネットをフル活用して、地方や海外へ散らばっている同窓生も再認識。
(23期同期会のホームページを立ち上げる<八子君中心>
 札南同窓会全体のホームページ中に『幹事期・23期のホームページ』として、
 リンクボタンをつける。)
「ボランティア組織のリスト」なども集める。
すぐ使える・役立つ「職業別リスト」の制作も考慮する。

2 世代を超えた、「心の年金制度」の確立。

<スーパー・エイジ・テーブル>の創設。三世代混合の「世代間交流テーブル」による着席。今年のホステス役の考えを拡張して、10~20代、30~50代、60歳以上を混合する。もちろん60歳以上をメイン、他の二世代はホスト・ホステス役として。親子三世代の六華を紹介(表彰)~今年は最高齢・一中生の表彰はやったので。
ネットで募集、ネットで表示。(亡くなった方も含む三世代)
校歌斉唱時も三世代混合で行い、年寄りの一団、若者の一団という2回分の登壇をやめて、1回にまとめる。(老若スクラムを組んで歌わせる)
後輩の就職からアクティブ・シニアのサポート、介護(老後)まで、「心の年金体制の確立」。10年後、20年後、30年後の同窓生を視野に入れ、就職活動のバックアップや、医療・保険・サービス業等によるサポートを含む先輩・後輩の連繫意識を強化する。

3 アクティブ・シニアの“今後”を応援する。

アクティブ・シニアによるパソコン&プロジェクター操作(当日会場で)
今後の後半生(引いては新世紀)をサポートするバックアップ体制を作る。
医師、介護士、政治家、弁護士、芸能人、芸術家、スポーツマン、保険会社、年金関連、旅行会社、食品会社、医薬・医療品、教育関連、公的機関・役所、NPO、ボランティア、マスコミ、パソコン・携帯関連 等々の職種リスト完備。
集広活動のメイン・ターゲットを定年=還暦を迎える団塊の世代(ベビーブーマー、アクティブ・シニア)に絞り、自らのネクスト・ハーフのための保険として、また後進の育成のために出資してくださるよう求める。

4 “才能”(talent)を確認し、“才能”を活用する。

同期・水島とも子(HBCアナウンサー)による司会
~やはりプロは違う。同窓の森田みゆき?(NHK)などにも頼んで、
前半・後半を担当してもらうなど。
盛りだくさんの内容をてきぱきと進めるために、プロの力がぜひ必要。
導入を若山玄蔵氏の声で初め、“声の道のプロ”として後輩の司会者を紹介するなども。
辰野裕一(文化審議官)、大野英男(東北大学教授、学士院賞)、外岡秀俊(朝日新聞・ヨーロッパ総局長)など、最前線で活躍の人々の挨拶。
岩崎絃昌(なんでも鑑定団)~お宝鑑定・札南同窓会大会。
ビートルズVS???「シニアVSジュニア!白熱バトルセッション」
(プロデュース:井川雅之)
BGMとして、小編成のオーケストラ(南校出身の札響メンバーなどを活用)による校歌演奏or伴奏、「虹と雪のバラード」、「都ぞ弥生」、シベリウスなどの演奏。

5 ドンマイ南校!2大チア・アップ企画

- 1 横田めぐみさんの父(第一期生)「10分間支援スピーチ」~現在との接点意識。
- 2 南校野球部ドンマイ!リセット
南校応援団による応援!(名誉団長・三浦雄一郎)

6 ー 中生のリーダーシップで、「札幌・東京連繫！ 新世紀活性フロンティア」樹立。

札幌と東京が、共に更に活性化する広報（集広）活動を展開したい。
例えば、雪印、札幌、丸井など、お世話になった組織をチア・アップするような企画。
（例）札幌めんこいオーケストラ東京出前演奏、シニアの体にやさしい乳製品PR
（雪印）、（郵送料軽減・同窓会割引）お中元・お歳暮は札幌から（丸井）
札幌・東京間ネット生中継
～今年のように、ただプロジェクターで写すだけのパソコン活用は避けたい。
（母校からの生中継。現役札幌生、仕事や私用で来られない人たち全員集合。）
（可能なら、六華New York、ヨーロッパなどとの国際中継も考える。）